

# 第6期塾生募集

## イノベーション・キュレーター塾

“持続可能な社会の実現を目指す、  
“四方よし”ビジネスの支援者になりませんか？

# SOCIAL INNOVATION LABORATORY KYOTO

京都市ソーシャルイノベーション研究所

※四方よし=三方よし[売り手よし、買い手よし、世間よし]+未来よし

### 募集要項

#### 対象

- ▶ 企業・NPO等の支援業務に携わっている方、金融業界・ファンドなどで他社への融資・コンサル業務に携わっている方、行政職員、士業の方など、支援業務を行っている方。
- ▶ 事業者、または組織内において、新規事業や社内ベンチャーの立ち上げに関わっている方や、経営戦略を立案・実践している方、又は今後実践する方。
- ▶ 原則、全9回通して参加できる方。※やむを得ない場合はご相談下さい。

#### 卒業生のDATA

- 年齢層 20代~60代  属性等 製造メーカー / 大学院生 / 銀行員 / 行政職員 / 税理士 / 就労支援 / 中小企業診断士 / 税理士 / 弁護士 / 小売業 / 介護事業 / 商社 / 広告代理店 / 大学教授 / 保育園経営 / NPO職員 / アパレル会社経営 / 住宅研究者 / 人材派遣業 / 創業予定者 / 茅草職人 / 僧侶 その他多様な属性
- 男女比 6 : 4 (男性) (女性)

#### 授業日程

2020.09.19 / 10.31 / 11.21 / 2021.01.30 / 02.20 / 04.17 / 05.22 / 06.12 / 07.10  
※いずれも土曜日 13~17時 ※別途、課外授業あり(日程、詳細は検討中)

#### 会場

学び場とびら ※ほか、京都市内の会場にて開催  
京都市下京区室町通綾小路上る鶴鉦町480番地オフィスワン四条烏丸13階  
京都市営地下鉄「四条駅」・阪急京都線「烏丸駅」より徒歩1分

#### 概要

定員：15名 | 受講料：18万円(税別)|※分割払い可 | 募集期間：2020年7月17日(金)~8月31日(月)  
申込方法：応募フォーマット(計4ページ)を当研究所HPからダウンロードいただき、「個人情報取り扱いについて」に同意の上、基本情報や「志望動機(400文字程度)」と「自分が実現したい未来と解決したい課題について(A4用紙1枚程度)」をお書きいただき、[silk@astem.or.jp](mailto:silk@astem.or.jp)までお送りください。書類選考にて可否を判断し、9月上旬にご連絡いたします。

### 卒業生コメント

#### 東 ゆかり

TERA Energy株式会社

次の世代に誇れる未来を残したい、そのためにどう行動すればよいのかという課題を持って入塾しました。徹底的に自分を内観していくことで、自分がいかに物事を俯瞰的に捉えられていなかったかを痛感しました。様々な分野のゲストスピーカーの講義は凝り固まった自分を一新してくれるほど毎回刺激的です。塾長や塾生同士もまた別の視点や気づきを与えてくれます。回を重ねるうちに自分の考え方や価値観が進化していくのを体感できました。この先創りたい未来に向けてまたキュレーターとして、大いに考え続け邁進していくための力を身につけられる場だと思います。



#### 松澤 康之

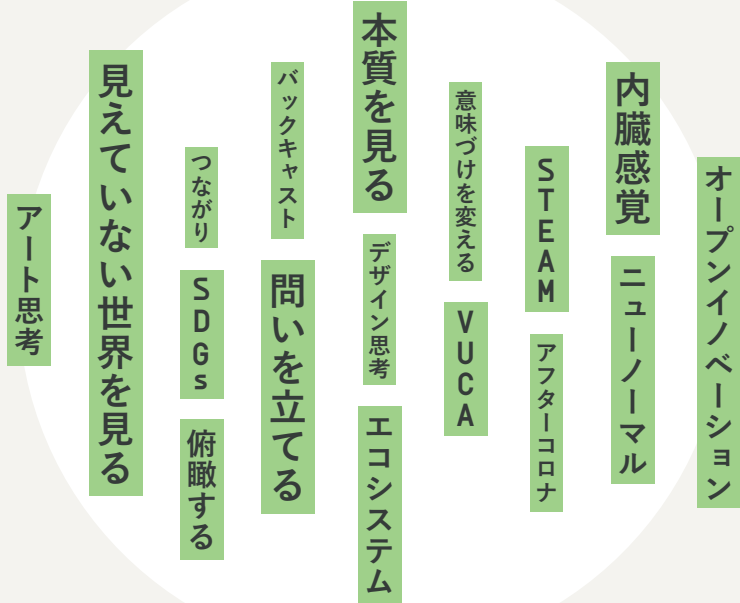
株式会社阪急阪神百貨店 企画室企画部

イノベーションキュレーター塾で得られることは、①多様なゲストスピーカーの活動報告から得られる「知見」②塾長や塾生と繰り返される対話や仲間のプロジェクトを知ることで得られる「気付き」③苦しい自己内省から得られる「新たな自分の一面の発見(再会?)」etc…持続可能な未来に想いを馳せることで足元の自身の生きる意味や意義に気付く、それこそがこの塾の醍醐味だと感じます。会社や周囲の期待ではなく、自分が本当に実現したい未来はなにか?そのヒントや考えるきっかけが、この塾にはありました。そして何より、徹底的に議論しあう中で生まれる塾内の仲間との絆は、きっとあなたの人生の宝物になります。



京都市ソーシャルイノベーション研究所  
SILK | SOCIAL INNOVATION LABORATORY KYOTO  
[www.social-innovation.kyoto.jp](http://www.social-innovation.kyoto.jp)

公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM) 内  
住所:〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地  
TEL:075-366-5527 FAX:075-366-5529 MAIL:[silk@astem.or.jp](mailto:silk@astem.or.jp)



塾長メッセージ

視座を高く持ち、自らの実践を加え、社会を動かす人になる。

2015年に京都市から生まれたイノベーション・キュレーター塾。社会課題を解決するだけでなく、そもそも課題を生まない社会をどのように創っていくのか、個人のチャレンジにとどまらず、企業と共に伴走していく人材を育てていこうとスタートしました。塾では知識の習得にとどまらず、従来型の問題解決や発想を飛び越えて、多様な講師陣と塾生同士の対話を通じて本質を問い、自らの実践を通じて、学びを深めます。このパンフレットを手にとってくださった皆さん。創りたい未来に向けて共に学びましょう。私も全力で伴走します。

高津 玉枝  
イノベーション・キュレーター塾 塾長  
株式会社福市 代表取締役

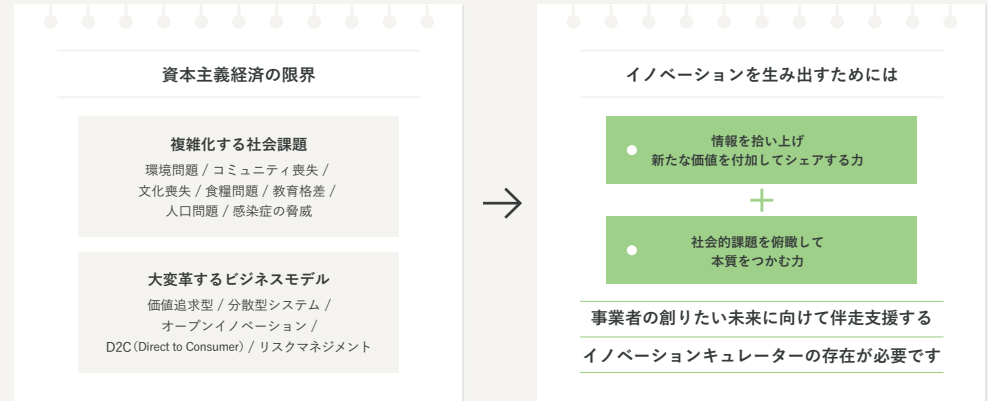


フェアトレードを軸とした会社を株式会社福市を設立。途上国で商品を企画・輸入し、セレクトショップ『Love&sense』を展開、持続可能な社会において行動する人を増やす。東日本大震災支援プロジェクト『EAST LOOP』を立ち上げる。経産省・復興庁からも事業を受託。国際NGOの理事など歴任。

なぜイノベーション・キュレーターが必要なのか。

「イノベーション・キュレーター」とは？

社会的課題を解決すること、課題を生まないことを目指し、事業や組織をイノベティブに導く人のことです。イノベーション・キュレーター塾では、目前の課題に対する答えを探すのではなく、多様な視座から問いを立て、未来に向けて社会にインパクトを与える人材を育成します。



塾での学び

知識 × 実践

イノベーション・キュレーターとして  
実践する力・伴走する力を養います

ソーシャルチェンジの実践の場で活躍するゲストスピーカーの方々と、自らもフェアトレード普及を通じて実践を行っている高津塾長のセッションによる授業を行います。並行して、メンターとして卒業生がサポートする少人数の「チームプロジェクト」を前半に行う中で、小さな成功と失敗を重ねていきます。さらに、ひとりひとりのマイプロジェクトにも取り組んでいただきます。



サポート

- ▶ SNSグループを活用した塾生コミュニティでの相談や情報交換
- ▶ マイプロジェクトの個別ブラッシュアップ会の実施

## プログラム

### プログラムの 4つの特徴

01

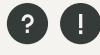
#### 少人数制



多様な属性を持つ塾生同士の  
コミュニティ形成

02

#### 内省と実践



めざす未来とそのルーツを探り  
マイプロジェクト推進

03

#### 安心安全な場



対話が生まれる  
フラットな関係性

04

#### 多様な講師陣



様々なセクターで活躍する  
ゲストスピーカー

### DAY1 09/19

#### 俯瞰力×多様性×哲学(生きる有り様)

##### 大室 悦賀

京都市ソーシャルイノベーション研究所 所長 / 長野県立大学 グローバルマネジメント学部 教授・ソーシャルイノベーション創出センター長



社会的課題をビジネスの手法で解決するソーシャル・ビジネスをベースにNPOなどのサードセクター、企業セクター、行政セクターの3つのセクターを研究対象として、全国各地を飛び回り、アドバイスや講演を行っている。著書：『ソーシャル・イノベーション』『ソーシャル・ビジネス：地域の課題をビジネスで解決する』『ケースに学ぶソーシャル・マネジメント』『ソーシャル・エンタープライズ』『NPOと事業』など。

### DAY2 10/31

#### 感謝×思いやり×あざとさ

##### 河口 真理子

立教大学 21世紀社会デザイン研究科 特任教授 / 不二製油グループ本社株式会社 CEO補佐 / 社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 理事 / NPO法人日本サステナブル投資フォーラム 共同代表理事



気候変動問題、水資源や鉱物資源不足、森林減少砂漠化、生物多様性の喪失、グローバルな貧富の差の拡大の問題、など私たち人類が直面する課題をどう乗り越えて、いかに持続可能な社会に作り替えていくのか。そのために企業の立場(CSR)、投資家の立場(ESG投資)、生活者の立場(エシカル消費)からすべきことは何か、をテーマに研究、提言、発言をしている。著書：『ソーシャルファイナンスの教科書―「社会」のために「あなたのお金」が働くということ』

### DAY3 11/21

#### 恋に落ちるクライアント×ポップ×感動

##### 田中 美咲

株式会社 MORNING AFTER CUTTING MY HAIR 代表取締役社長 / 一般社団法人防災ガール創設者・代表理事(2020年3月11日有機的解散)



1988年生まれ。2013年「防災があたりまえの世の中にする」ことをビジョンに「防災ガール」を設立、2015年一般社団法人化。2017年様々な課題を感動や共感を通して伝える株式会社 morning after cutting my hair 創業、代表取締役兼任。受賞歴等：2018年フランス Sparknews が選ぶ「世界の女性社会起業家22名」に日本人唯一選出。同年国際的PRアワードにて環境部門最優秀賞。人間力大賞経済産業大臣奨励賞。

### DAY4 01/30

#### 良心×えがお×みらい

##### 宮田 博文

株式会社宮田運輸 代表取締役社長 / 一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会 代表理事



高校卒業後、祖父が創業した宮田運輸に入社。ドライバーからスタートし、専務などを経て2012年、創業45周年を機に父の後を継いで社長に就任。同社のトラックが起こした死亡事故をきっかけに始めた、トラックに子どもの絵をラッピングして、事故抑止につなげる仕組み「こどもミュージアムプロジェクト」は国内だけでなく、中国、韓国など海外の公官庁、企業からも大きな注目を集めている。著書：『社長の仕事は社員を信じ切ること。それだけ。』(かんき出版)

### DAY6 04/17

#### ワークショップを通じて学びを深める

##### 小野 真司

一般社団法人Weave 代表理事  
一般社団法人ワークデザインラボ パートナー



1960年生まれ。広島県出身。大手総合建設会社で現場管理業務を経て、総合研究開発機構に留職し各種の政策課題に取り組む。復職後はファシリティマネジメント、B2Bマーケティング戦略に携わりながら、オフィシャルサイトの立ち上げや理念再構築などのプロジェクトを手掛ける。オープンイノベーションチームを兼務し企業間連携の各種プログラムをプロデュースしてきた。プライベートにおいても、エリアやセクターを超えた対話による未来創創のセッション活動を、東京や瀬戸内の各地で展開している。

### DAY8 06/12

#### マイプロジェクトの深掘

実践を通して見てきたことを塾生同士で議論し合い、ブラッシュアップすると共に、問いを立てる力を磨きます。



### DAY5 02/20

#### 塾長より 中間地点でのまとめと振り返り

##### 高津 玉枝

イノベーション・キュレーター塾 塾長 / 株式会社福市 代表取締役 / 一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム 理事



今までのゲストスピーカーからの学びを振り返り、塾生それぞれのマイプロジェクトの進捗を確認します。高津塾長が2006年に創業したフェアトレードのセレクトショップ「Love&sense」など、ビジネスをゼロから立ち上げ、試行錯誤して生まれた社会的価値を通じて、イノベーションを起こしていくためのステップを具体的に解説します。グループワークを行い、イノベーションキュレーターの社会で果たすべき役割を確認し、後半の課題の設定を行います。

### DAY7 05/22

#### シェア×ビジョンドリブン× 多拠点居住

##### 佐別当 隆志

株式会社アドレス 代表取締役社長 / 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 常任理事



2000年ガイアックスに入社。2016年一般社団法人シェアリングエコノミー協会を設立、事務局長に就任。2017年内閣官房IT総合戦略室よりシェアリングエコノミー伝道師を拝命。総務省シェアリングエコノミータスクフォース委員。2018年シェアリングエコノミーにおける経済活動調査の研究会委員。月額4万円で全国住み放題のCo-Livingサービスを展開する株式会社アドレスを設立、代表取締役社長に就任。2019年シェアリングエコノミー協会常任理事。

### DAY9 07/10

#### 卒業式

最終回は、塾生全員によるマイプロジェクトのプレゼンテーションを実施。卒業後も続くマイプロジェクトの実践への決意表明を行います。



#### 卒業後の活動

#### SOCIAL IMPACT

これまでにイノベーション・キュレーター塾生が「身につけた学び」を提供した企業数・人数



488 社



6,528 人

#### 伴走と実践で活躍



##### ▶ TERA Energy

気候変動や自死などの社会課題に取り組んできた塾生の協力が、仲間と共に設立した新電力会社。収益の一部が社会貢献活動に充てられる。



##### ▶ カフェ月のとき

引きこもりの若者の自立就労支援活動をしている塾生がプロデュース。飲食業の現場実習で実践力を養い、本格的な自立就労につなげる。



##### ▶ SOU-MU PROJECT

税理士の塾生が立ち上げた地域企業の総務人材同士が学び合う場。この先には地域の総務が、地域の起業家を支援する環境をつくる目的がある。

##### ▶ AFURIKA DOGS

▶ 学び場とびら

##### ▶ GROVING BASE

▶ 社内イノベーション部

##### ▶ 地方のIT化支援

##### ▶ 働き方改革の推進